

Step UP!

2014年 11月 20日

発行責任者 佐久間 晃史

NO. 18 編集責任者 情 宣 部

日韓青年労働者交流!!



11月7日(事前学習会)～11日にかけて開催された「日韓青年労働者交流」に貨物労組青年部から8人、JR総連全体として51人で参加してきました。11回目となった今回は、例年より多くの韓国の青年労働者が参加し、韓国で青年部を立ち上げるにあたっての意見交換会など様々な問題共有を行う事が出来ました。1日目は韓国に到着してからJR総連として結団式



を行いました。貨物労組青年部を代表して2人が「韓国の労働運動は日本にも通じる所があるはず。」「日本での韓国の報道は様々あるが、肌で感じる事が重要。」と参加するにあたっての決意表明をして、労働者大会の前夜祭に参加しました。2日目は、自らの命で労働者の権利を守ろうとした『チョン・テイル』の像に献花をした後、西大門刑務所を見学し、労働者大会に参加を

しました。今年の労働者大会はセウォル号沈没事故のこともあり労働者の団結力がより一層高まり、3万人以上の労働者が結集し、日本では経験できない規模のデモ行進・大会となりました。3日目は戦争と女性の人権博物館を見学、ハルモニ(元従軍慰安婦)の方と会って話を聞きました。その後、韓国鉄道労組の前委員長のキム・ミョンファン氏からストライキの教訓等の講演をいただき、韓国の青年労働者との意見交換を行いました。夜は



韓国労働者と交流!!



100人規模での大交流会にて韓国の方との交流を深めることができました。今年は韓国の多くの青年労働者の参加もあり、例年よりも交流ができた日韓青年労働者交流となりました。海外が初めての参加者も多く、これからの人生や組合活動に良い刺激になり、特に日本にいただけでは分からないことも多く学ぶ事ができました。貨物労組青年部として今後も、韓国の労働者と交流・連帯を図っていきます。